

令和5年度（第1回）半田市特別職報酬等審議会要旨録

開催日時	令和5年12月13日（水）	10時30分～11時40分
開催場所	半田市役所 庁議室	
会議次第	<ol style="list-style-type: none"> 1. 委嘱状交付 2. 市長あいさつ 3. 委員紹介 4. 会長あいさつ 5. 諮問 6. 配付資料の説明 7. 審議 8. その他 	
出席委員	<p>（会長） 中埜 喜夫（半田商工会議所 副会頭）</p> <p>（委員） 岩橋 康悟（半田市区長連絡協議会 理事） 戸嶋 一将（半田青年会議所 前理事長） 野々村 照義（半田市商店街連合会 会長） 杉本 裕香（知多半島こどもまなびラボ 代表） 桑山 忍（知多中部労働組合連絡協議会） 福田 昌寛（連合愛知知多地域協議会 代表） 入山 芳樹（知識経験者） 間瀬 文夫（知識経験者） 欠席：金澤 涼子（半田市PTA連絡協議会 前副会長） ※敬称略</p>	
事務局	企画部長 山田幸、人事課長 毛利悦子、人事課副主幹 田中元寛	
その他出席職員	諮問のための出席者 市長 久世孝宏	
次第	議事要旨	
【審議】	<p>（会長）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市の現状として、人口は減少しつつも、税収は増えているが、なぜ人口は減っているのか。 	
	<p>（事務局）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・全国的な少子化・人口減が半田市でも起こっているもので、子どもを産む世代の人口が少ないこともある。知多5市すべてで人口減少となっている。 	

	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長は、人口減少、税収確保の対策として、企業誘致を挙げていたが、事務職系で女性の働く場所が少ない。若い女性の流出につながるもので、行政として、もう少し手立てができないのかと感じる。 ・市長は、特別職の報酬等について、市民感情や市民感覚を1番大切にしたいとのことだったが、業績について言えば、民間企業に比べ行政の評価は難しい。税収が増えることは良いことだが、それをどう使うかが大事で、お金を貯めれば良いものでもないし、必要であれば借金をしてでも施策を打っていくべきである。そういったバランスもポイントだと思う。 <p>また、市長は、「はたらく親を応援するまち」を目指すとのことである。半田市が、子育てをしやすいまちであるのか、現在、私は子育てをしていないのでわからないが、そこもポイントの1つだと思う。</p>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子育てについて、他市町村と比べて「半田市良いね」と言われることもあるし、「〇〇市は良いよね」という声も聞く。今、子育て施策に力を入れてくれていると感じる。子どもが高校生と中学生だが、昔はなかなか保育園に入園できず、兄弟別々で2つの園に送り迎えしていた。その頃に比べると、保育園に入れる状況になってきており、働くお母さんも増えているのではないかと感じる。一方で、保育料や学童の費用がかかり、何のために働いているのかわからないといった声を聞く。
	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・きょうだいと同じ園に通えるよう配慮は進めており、「はたらく親を応援するまち」の取組の中でもさらに進めていく。半田市は学童が高いという話は聞いており、これまでも見直しを図ってきた。また、令和6年度以降の取組になるが、必ずしも放課後に学童へ預けなくても、別の選択肢として、新たに無料で利用できる小学校内の居場所づくりも考えている。 ・子ども医療費についても、県内で無料化していないのは半田市だけだとの指摘を受けるが、すべて半田市が劣っているわけではない。さらに、令和7年度からは高校生まで医療費の無料化を実施する予定である。
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自分の子どもが小さいときに、そうならば良かったなと率直に思う。施策は時間がかかるもので、求めているものがすぐに出てくるわけではなく、数年後に結果が表れるものだと感じる。
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・施策のスピードアップはぜひお願いしたいところである。 ・特別職、議員の報酬等の額や市政に関する事など、皆様のご意見をお願いしたい。

	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中心市街地は、20年くらい変わっておらず、疲弊している。私が若いころは、こういうことがしたいと思っても、思うようにいかなかったが、今は半田市も中心市街地を何とかしようと動き出し、若い人たちがこういうことをやりたいと言ってくれる。JRの高架により、まちづくりが変わってくると思うので、その方向を見ながら、私自身若い人たちの意見を吸い上げて取りまとめるのに奮闘している。いずれは取りまとめた意見を半田市の施策に反映していただきたいと思っており、今のところ市政は評価している。
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもが小学生と保育園で子育てをしながら共働きしている。同じくらいの子を持つ親からは厳しい状況が変わらないという声を聞く。 不動産の仕事をしているが、最近はお金が原因で離婚したりなど、マイナスの話を聞くことが多い。 半田市に限らず全国的に人口が減っていることを考えても、まだまだ不安要素が多いと感じる。 特別職や議員の報酬等について、現時点で引き上げるのも引き下げるのも時期が早いと思う。
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症が5類に移行して、いろいろ動き出したが、まだまだこれからと感じている。 介護の仕事をしているが、女性の労働力が大事だと感じている。良い方向に向かっていると思うが、現状は最低賃金も上がって人員確保に精一杯で、まだ四苦八苦している。 保育園の入園申込がオンライン申請になって、市役所に行かなくても良くなったのは楽になったと聞いた。そうした取組をひとつひとつ積み重ねていただきたい。 現時点の市民感情としては据え置きではないかと思う。
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナ禍から活動が戻りつつある中、大企業は順調に回復しているが、物価高騰などもあって中小企業は厳しい状況が続いている。職員の給与が上がり、引き上げでいきたいというところはあるが、労働者の賃金底上げも、まだ道半ばで据え置くべきだと思う。
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆さんの意見を聞くまでは、職員の給与が上がり、施策もがんばっているという雰囲気の中で、据え置きの期間も長く、少しでも引き上げた方が良いのではないかと考えていた。

	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別職の報酬等というのは、地方自治法に規定され、労働の対価ではないと解されている。つまり行政の評価に対して与えられるもので、民間企業で言えば、役員報酬にあたるものである。 <p>報道を見たり、また報道機関から話を聞いたりするが、半田市の行政は、知多半島の中でも高く評価できるので、引き上げのベースはあると感じている。</p> <p>一方で、市民評価という点においては、最低賃金の引き上げを含めたベースアップの動きなどがあるが、まだ定着していないところがある。</p> <p>ボーナスは引き上げられるので、もう少し様子を見ても良いのではないか。</p>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市全体では、様子がわからないところがあるが、住んでいる地域では、無電柱化や小学校内の学童設置など、地域として今後助かる事業が進んでおり、がんばっていると感じる。議員もそういった事業を後押ししており、行政、市議会が一体となって推進される形で地域としては感謝している。 <p>一方で、私は経験上、介護サービスは非常にありがたいと感じたが、子育てに関しては、2人目を出産すると、育休中は1人目（3歳未満）を保育園に預けられなくなると聞いた。そうだと親は子育てに大変な思いをしていると思うので、介護だけでなく、生まれた子への支援も必要ではないか。加えて、中小企業は厳しいので、市民感情からすると、現状は据え置きが妥当と思う。</p>
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・この審議会について、毎年度開催していない市町村も多いと聞く。半田市は毎年度開催し、市民目線でチェックしているのは良いことだと思う。 <p>社会的に賃金を上げていこうという中で、据え置きが続いており、少しは引き上げたい気持ちはあるが、企業の倒産件数も増えており、まだ引き上げにくい雰囲気を感じる。</p> <p>子育ての施策に関しては、たくさんの意見があり、重要な分野なので、そこに一層の努力を期待することとして、次年度、改めて審議するのも良いと思う。</p>
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・私個人として総合的な評価は据え置きだと考えているが、据え置きも続いており、気持ちとしては引き上げたい思いもある。さきほど、特別職の報酬等は民間企業の役員報酬にあたるものとの話があったが、その観点からすると、財政状況から税収の未来的な予想ができて、それが増える予想なのであれば、引き上げて良いのではないか。

	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・判断する要素の一つになるもので、財政指標で言えば財政力指数ではないか。半田市の財政力指数は悪くなく、市の施策を含めて、さきほど述べたとおり、引き上げの要素は十分あると感じているが、市民評価という点ではまだ定着していないのではないか。
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・半田市の財政力指数は 0.96 だが、県内の市では 1.3 を超えている市もある。
	<p>(委員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政力で言うと、やはり企業誘致を進めるのが良いと思う。
	<p>(事務局)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・財政力指数について、愛知県内の市町村は全国的に突出して高いので、県内の市だけで見るとわかりにくい、全国平均は 0.5 程度の水準である。
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・皆さんの意見は据え置きが多いようだったが、まずは引き上げか、引き下げか、据え置きかについて、挙手をお願いしたい。
	<p>(引き上げと引き下げに挙手なし)</p>
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長、教育長、議長、副議長、議員すべて据え置きを出席委員全員一致の意見として良いか。
	<p>(出席委員全員)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・異議なし
	<p>(会長)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市長、副市長、教育長、議長、副議長、議員すべて据え置きを審議会の結論として決定をして、審議を終了とする。